

### NYマーケットレポート (2015年4月20日)

NY市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、欧米の株価が大きく上昇する動きとなったことを受けて、投資家のリスク志向の動きも見られ、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、豪中銀総裁が、利下げの可能性を示唆し、豪ドルは一段安となる公算が極めて大きいとの見方を示した講演原稿が公表されたことを受けて、豪ドルは大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。円売り一巡後は、ギリシャ政府が、地方政府の資金を中央銀行に移管させる政令を出すなど、各種支払いのための資金確保に奔走しており、デフォルトを警戒する向きも多く、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、リスク回避の動きなどから、円を買い戻す動きもみられ、クロス円も上値の重い動きとなった。

## 2015/4/20 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.72	119.00	118.54
EUR/JPY	127.98	128.67	127.82
GBP/JPY	177.59	178.22	177.20
AUD/JPY	92.81	93.01	92.59
EUR/USD	1.0782	1.0819	1.0767

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.14	118.68
EUR/JPY	128.17	127.62
GBP/JPY	177.89	177.27
AUD/JPY	92.89	92.48
EUR/USD	1.0796	1.0723

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19634.49	-18.39
ハンセン指数	27094.93	-558.19
上海総合	4217.08	-70.22
韓国総合指数	2146.71	+3.21
豪ASX200	5833.12	-44.75
インドSENSEX指数	27886.21	-555.89
シンガポールST指数	3503.25	-21.94

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7052.13	+57.50
仏CAC40	5187.59	+44.33
独DAX	11891.91	+203.21
ST欧州600	406.87	+3.18
西IBX35指数	11384.60	+25.20
伊FTSE MIB指数	23332.98	+288.90
南ア 全株指数	53839.71	+105.67

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.25	119.44	118.97
EUR/JPY	128.02	128.47	127.60
GBP/JPY	177.67	178.04	177.32
AUD/JPY	92.03	92.56	91.95
NZD/JPY	91.28	91.56	91.20
EUR/USD	1.0736	1.0769	1.0712
AUD/USD	0.7718	0.7781	0.7706

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18034.93	+208.63
S&P500	2100.40	+19.22
NASDAQ	4994.60	+62.79
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15412.60	+52.05
🇧🇷 ボルサ指数	45077.81	+65.44
🇲🇽 ボベスパ指数	53761.27	-193.52

### 4/21 経済指標スケジュール

10:30	【豪】4月豪中銀議事録
14:00	【日】3月全国スーパー売上高
14:00	【日】2月景気先行CI指数
14:00	【日】2月景気一致CI指数
15:00	【日】3月全国百貨店売上高
16:00	【スイス】3月マネーサプライM3
16:00	【南ア】2月景気先行指数
16:30	【スウェーデン】3月失業率
17:30	【香港】3月消費者物価指数
18:00	【欧】4月ZEW景況感調査
18:00	【独】4月ZEW景況感調査
21:30	【カナダ】2月卸売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1193.70	-9.40
NY 原油	56.38	+0.64
CME コーン	384.75	-2.00
CBOT 大豆	979.50	+8.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.52%	0.51%
3年債	0.85%	0.84%
5年債	1.31%	1.31%
7年債	1.64%	1.63%
10年債	1.88%	1.86%
30年債	2.55%	2.52%

### 4/21 主要会議・講演・その他予定


(出所: SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.04 ユーロ/円 127.77 ユーロ/ドル 1.0735

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	7043.05	+48.42
仏 CAC40	5162.43	+19.17
独 DAX	11864.01	+175.31

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月ポーランド生産者物価指数(前月比) 0.2% (予想 0.1%・前回 -0.1%)

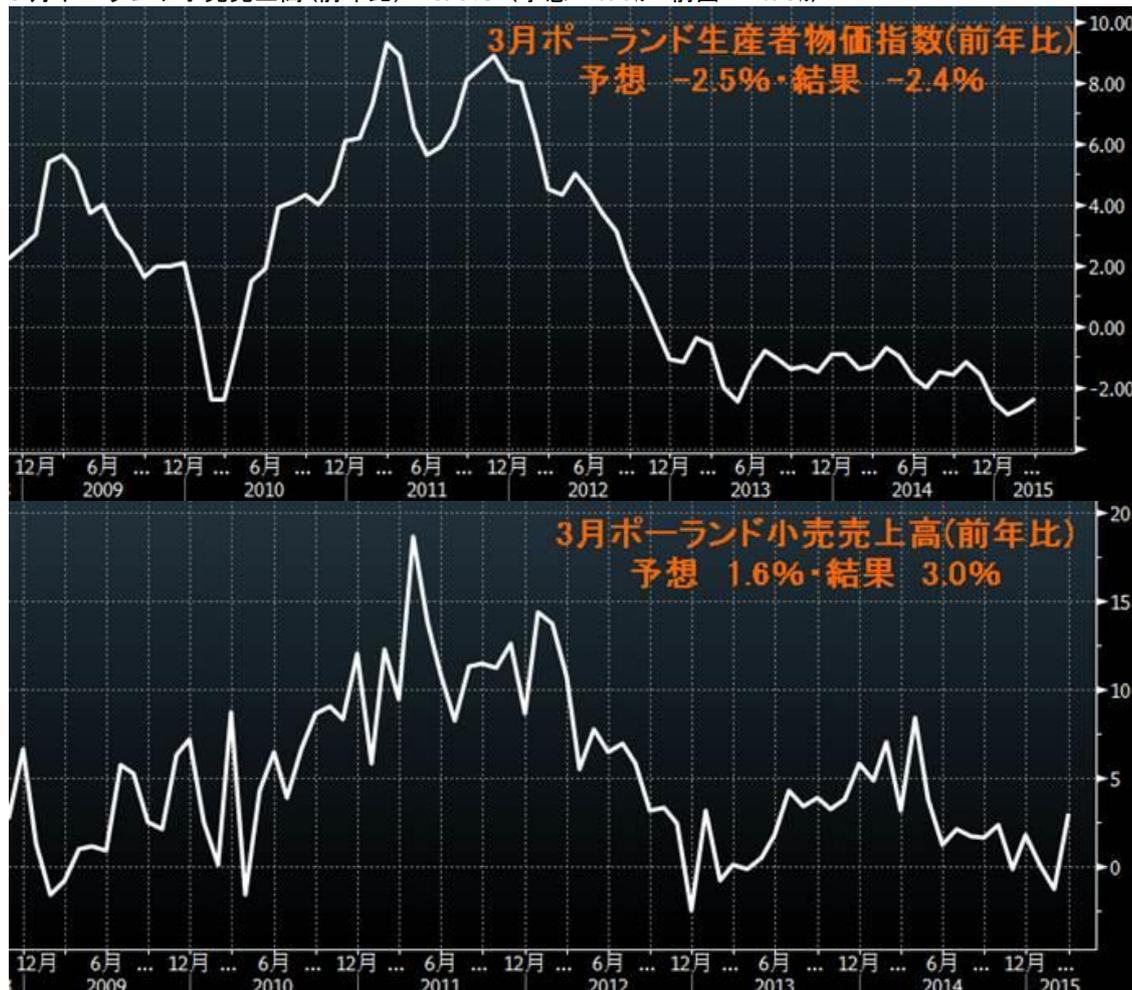
前回発表の0.0%から-0.1%に修正

3月ポーランド生産者物価指数(前年比) -2.4% (予想 -2.5%・前回 -2.8%)

前回発表の-2.7%から-2.8%に修正

3月ポーランド小売売上高(前月比) 17.4% (予想 15.7%・前回 -2.0%)

3月ポーランド小売売上高(前年比) 3.0% (予想 1.6%・前回 -1.3%)



(出所:ブルームバーグ)

21:05

中国の佳兆業がデフォルト、ドル建て債務履行できないと表明。

《ポイント》

米格付け会社 S&P は、中国の不動産開発会社の佳兆業集団がドル建て社債 2 本について、期限までに利払いができなかったことを受けて、3 月に格付けを「デフォルト」に引き下げた。S&P は、発表資料で「流動性が逼迫している状況を踏まえ、佳兆業が 30 日間の猶予期間内に利払いを実施すると見込んでいない」と説明していた。

佳兆業集団はドル建て債 2 本について利払いができず、中国の不動産開発会社として初めてドル建て債がデフォルト（債務不履行）に陥った。香港証券取引所への届け出によると、佳兆業は 3 月期限の 2017 年、18 年償還債の利息合わせて 5200 万ドルを支払えなかった。30 日間の猶予期間が前週末に終了したことから、佳兆業は 20 日までに利払いを履行する必要がある。

21:30

《 経済指標の結果 》

3 月シカゴ連銀全米活動指数 -0.42（予想 0.10・前回 -0.18）

前回発表の-0.11 から-0.18 に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《シカゴ連銀全米活動指数》

3 月・2 月・1 月・12 月・11 月・10 月

活動指数・・・-0.42・・・-0.18・・・-0.22・・・0.03・・・0.85・・・0.22

3 ヶ月平均・・・-0.27・・・-0.12・・・0.22・・・0.37・・・0.45・・・0.22

21:40

《 要人発言 》

ダドリー・NY 連銀総裁

- ・「利上げのタイミングは不透明、先行きが不透明なため」
- ・「年内利上げをデータが支持するよう望む」
- ・「ドル高とエネルギー投資減少が下向きのリスク」
- ・「最近の製造業の軟化はドル高に関係している」

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17983.38	+157.08
ナスダック	4960.84	+29.03

(出所:SBILM)

23:00

◀ 要人発言 ▶

豪中銀総裁～ニューヨークでの講演向け原稿

・「利下げあり得る、豪ドルは一段安となる公算極めて大きい」



(出所: ネットダニア)

23:30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、中国が追加金融緩和に踏み切ったことで、緩和マネーが米株式市場にも向かうとの思惑が広がり、買いが先行した。また、好決算を発表した大手金融などが買われるなど、主要株価は序盤から堅調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比で 238 ドル高まで上昇する動きとなっている。

◀ 海外の話題 ▶

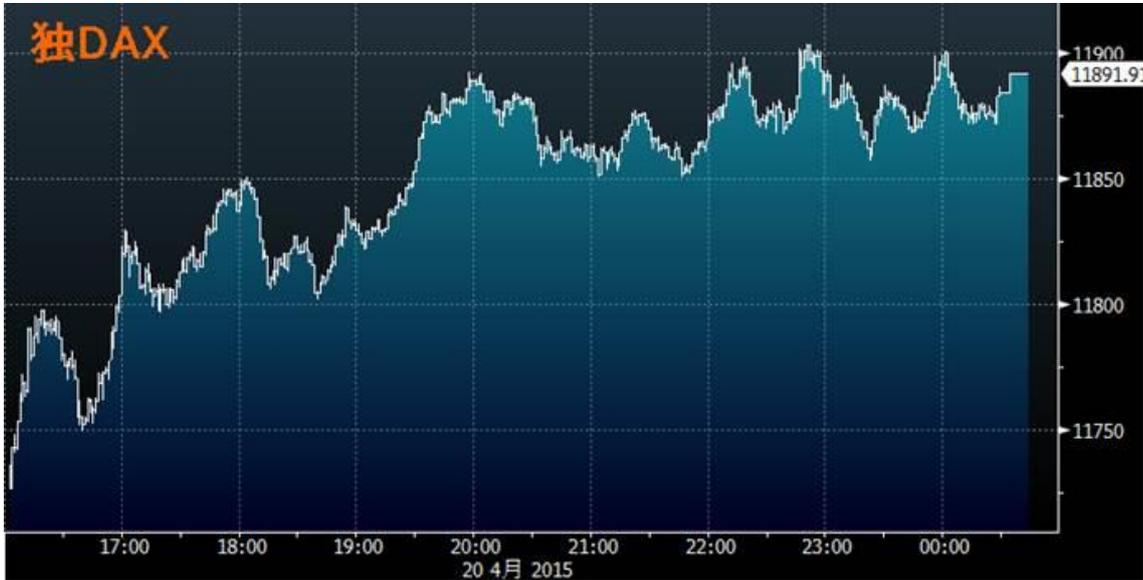
英紙世論調査による総選挙に関する調査では、労働党の支持率が 34%、保守党は 32% だった。EU 離脱を訴える英国独立党が 1 ポイント上昇して 15%、自由民主党は横ばいの 9%。保守、労働両党とも支持率を急速に伸ばす兆候は見られず、どの政党も単独で過半数の議席を獲得できない可能性が高く、自由民主党やスコットランド民族党の党首らが政権発足時に力を発揮する場面も予想される。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	7052.13	+57.50
仏 CAC40	5187.59	+44.33
独 DAX	11891.91	+203.21
ストック欧州 600 指数	406.87	+3.18
ユーロファースト 300 指数	1620.43	+13.40
スペイン IBEX35 指数	11384.60	+25.20
イタリア FTSE MIB 指数	23332.98	+288.90
南ア アフリカ全株指数	53839.71	+105.67

(出所: SBILM)

### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国人民銀行が追加金融緩和に踏み切ったことが好感されことを受けて、主要株価は堅調な動きとなった。また、米国株が大幅反発で始まったことも支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 18066.33 (+240.03)、S&P500 2102.98 (+21.80) ナスダック 4991.87 (+60.05)

### 《欧州のポイント》

①ギリシャ中銀が発表した2月の経常収支は、9億2900万ユーロ（10億ドル）の赤字だった。赤字額は、前年同月の7億2900万ユーロ（7億8630万ドル）から拡大した。サービス業の黒字額が減少したことや、配当や金利支払いがかさんだことが要因。観光関連の収入は1億5700万ユーロとなり、前年の1億3500万ユーロからの増加幅は限定的だった。

②ECB理事会メンバーのノボトニー・オーストリア中銀総裁は、ギリシャがユーロ圏を離脱することになったとしても、影響は2年前と比べ限定的になるとの見解を示した。今週開催されるユーロ圏財務相非公式会合で合意に至ることは想定していないとしたうえで、「ギリシャ離脱によるユーロ圏への影響、もしくは潜在的な影響は、2年前に引き起こされていた可能性のある影響ほど深刻にはならない。金融・経済面での波及効果はないと考える」と言明。同時に「心理的な影響」については予測することはできないとした。

### 《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、中国の追加金融緩和に伴って投資家のリスク志向が回復し、長期債を中心に安全資産とされる米国債を売る動きが先行した。ただ、ギリシャ債務問題の先行き懸念から逃避的な買い入りやすく、もみ合いの展開が続いた。

午前の利回りは、30年債が2.55%（前週末2.52%）、10年債が1.88%（1.86%）、7年債が1.64%（1.63%）、5年債が1.31%（1.31%）、3年債が0.84%（0.84%）、2年債が0.51%（0.51%）。

3 : 30

NY金は、中心限月が前週末比9.40ドル安の1オンス=1193.70ドルで取引を終了した。

4 : 20

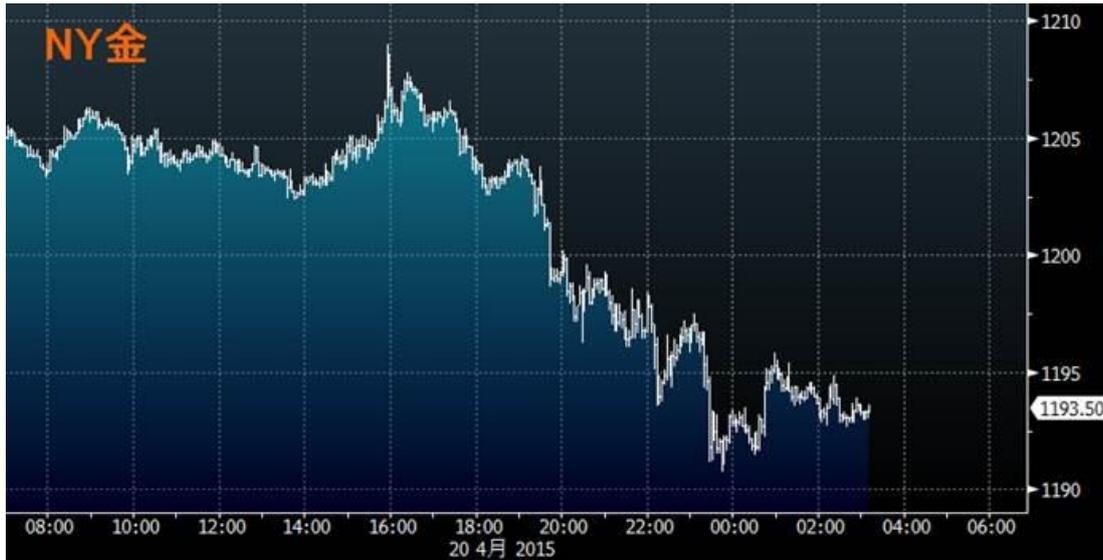
NY原油は、中心限月が前週末比0.64ドル高の1バレル=56.38ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1193.70	-9.40
NY 原油	56.38	+0.64

(出所:SBILM)

#### 《 NY 金市場 》

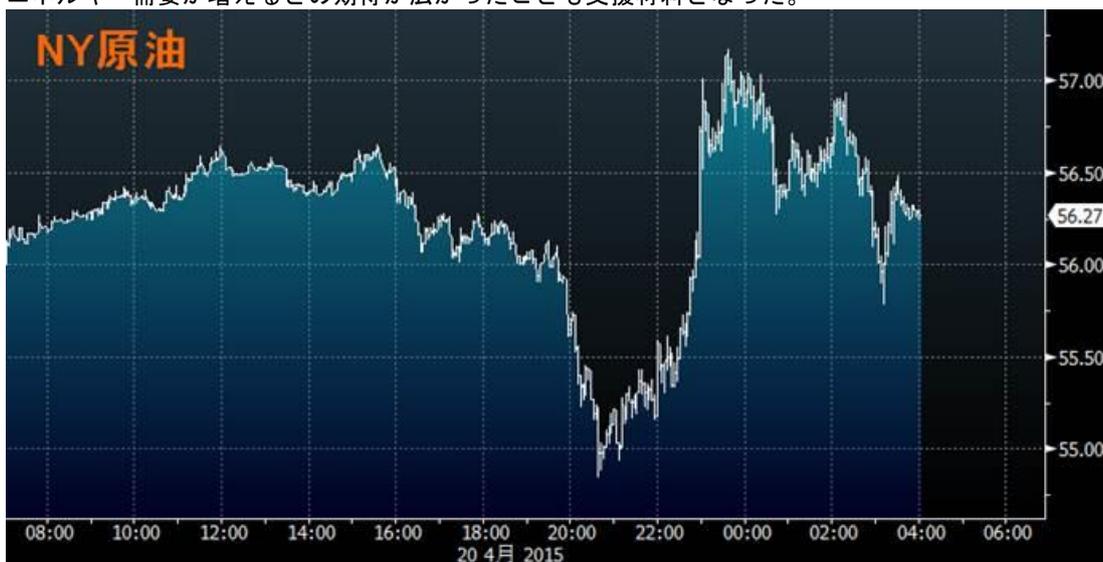
NY金は、ドルが主要通貨に対して上昇したのにつれて、ドルの代替資産とされる金の売りが広がった。ただ、早朝の時間外取引では、ギリシャの債務問題の先行きに対する不透明感から金を逃避的に買う動きもみられた。



(出所:ブルームバーグ)

#### 《 NY 原油市場 》

NY原油は、米オクラホマ州クッシングの在庫が減少したとの米エネルギー情報会社の報告が報道されたことを受けて、米国の在庫積み上がりへの懸念が後退した。また、中国が追加金融緩和に踏み切ったことで、景気が回復しエネルギー需要が増えるとの期待が広がったことも支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18034.93	+208.63	18092.22	17841.18
S&P500種	2100.40	+19.22	2103.94	2084.11
ナスダック	4994.60	+62.79	5000.20	4952.68

(出所: SBILM)

#### ＜米株式市場＞

米株式市場は、中国が追加金融緩和に踏み切ったことで、緩和マネーが米株式市場にも向かうとの思惑が広がり、買いが先行した。また、好調な企業決算を好感した買いも入り、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比で238ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.25	119.44	118.97
EUR/JPY	128.02	128.47	127.60
GBP/JPY	177.67	178.04	177.32
AUD/JPY	92.03	92.56	91.95
NZD/JPY	91.28	91.56	91.20
EUR/USD	1.0736	1.0769	1.0712
AUD/USD	0.7718	0.7781	0.7706

(出所: SBILM)

### 《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、材料に乏しい中、欧米の堅調な株価動向を背景に、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、終盤にはやや上値の重い動きとなり、反落となった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。